

浦安市

三番瀬環境観察館

令和8年度(案) 団体プログラム案内

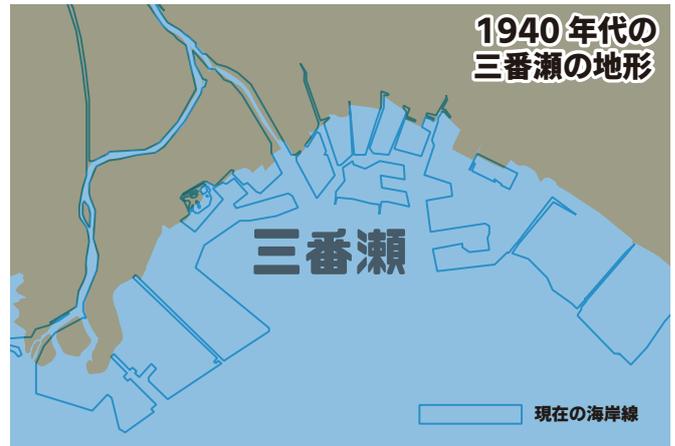


発行：令和7年6月

はじめに

三番瀬は東京湾の一番奥、浦安・市川・船橋・習志野と4つの市に面した浅い海です。かつては「豊穡の海」と呼ばれ、アサリやハマグリ、ハゼやカレイが湧くように採れる広大な干潟広がっていました。

現在では埋め立てや開発により小さくなりましたが、現在でも約1,800haの広さがあり、干潟の広がる豊かな自然と数多くの生物が生息しています。



※国土地理院の航空写真(1945-1950年)を元に作図



スズガモ

しかし、三番瀬には富栄養化に伴う赤潮や青潮、海洋ごみなど様々な環境問題が生じている場所でもあります。

三番瀬はこれら自然の魅力と現在抱えている課題を実際に見て学ぶことができる貴重な環境教育の場です。

浦安市三番瀬環境観察館では専門の自然解説員がそれらの豊かな資源を活用することで、より豊かな「体験」と「発見」の場を提供いたします。



漁業についても海苔の養殖や、スズキ、コノシロ、ホンビノスガイなどの漁は現在でも盛んに行われています。

これらの豊かな海の資源を求めて、カモやシギ・チドリなどの渡り鳥が遠い国から渡ってやってきます。代表的な冬鳥としてはスズガモがあり、三番瀬は日本有数の越冬地として知られています。他にも様々な冬鳥が見られるため、冬季は野鳥観察を目的にした方が多く三番瀬を訪れます。



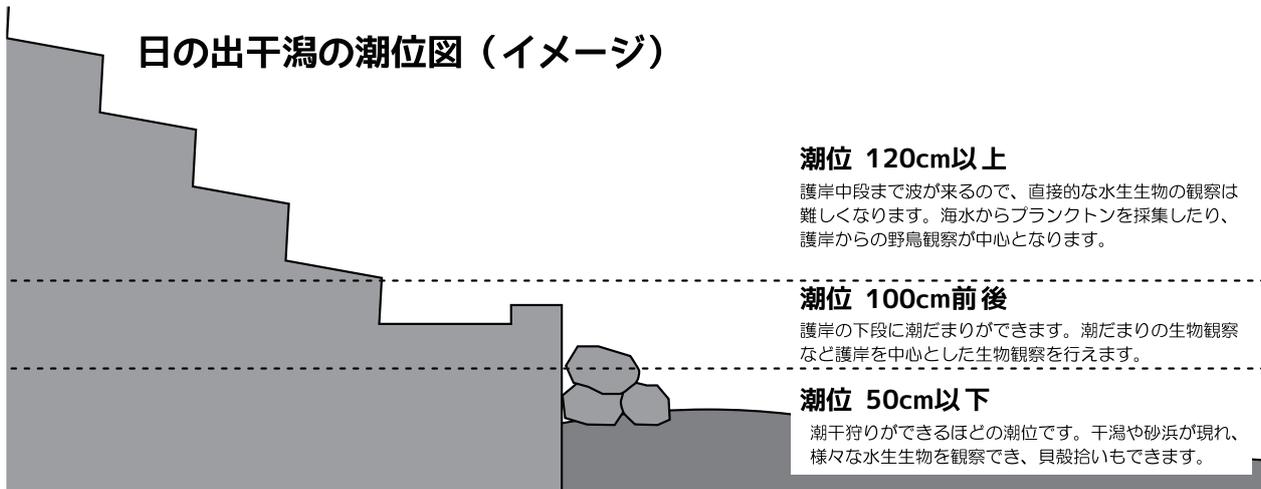
団体向けプログラム一覧

三番瀬の干潟体験など、海をテーマにしたプログラムをご用意しております。
海へ出て実施するイベントについては潮位の影響を受けますので、
事前に候補日の潮位をご確認ください。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
干潟の観察会											
潮だまり観察会											
貝殻あつめ											
海の生きもののふれあい観察											
貝で遊ぼう！											
季節の昆虫観察											
貝殻モビール作り											
									三番瀬の野鳥観察		
三番瀬のおはなし											

潮位とプログラム内容

海は潮の満ち引きによって大きく姿を変えます。実施に適した潮位の日時を事前に確認することが重要です。実施日や時間が決まっている場合は、潮位に適したプログラム内容を提案させていただきます。



潮位の変化

満潮・干潮

海は月や太陽の引力などの影響を受け、約半日の周期で満ち引きを繰り返します。また満潮と干潮の時刻は毎日約50分ずつ遅れていきます。さらに、季節によって引く時間が異なり、春から秋は日中に干潟が出ますが、冬季は深夜にならないと干潟が出ません。

大潮・小潮

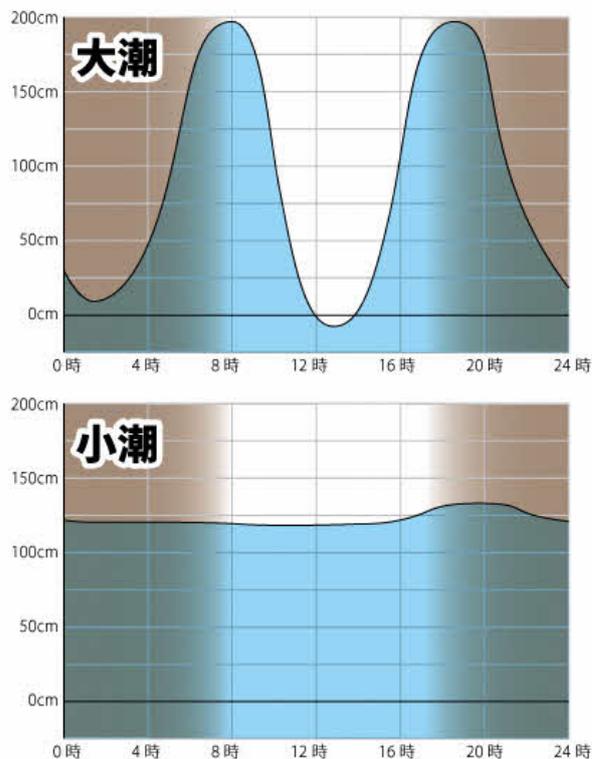
地球に対して月と太陽が直線上に重なる「満月」や「新月」は、1日の満潮と干潮の潮位差が大きくなります。この時期を「大潮」といいます。

逆に月と太陽が地球に対して直角方向に位置している「半月」のときは、満干潮の潮位差は最も小さくなります。この時期を「小潮」といいます。

大潮と小潮は、新月から次の新月までの間にほぼ2回ずつ現れます。

潮位の確認方法

潮位は港などにある計測器のデータを元に、計算で予測できます。ただし、浦安市には計測器がないため、海上保安庁で出している船橋の予測値を参考にすることができます。また当日の気圧によっても潮位が変化するので注意が必要です。

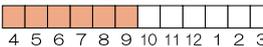


干潟の観察会

5歳
以上

潮位
注意

実施可能な時期（月）



干潟の岩場や砂中の生物を探して観察するプログラム。
環境の違いによる生物相の変化や、
東京湾に棲む生物種の多さを実感することができます。

対象

5歳以上（自力で歩ける方）

時期

4月～9月頃（潮位50cm以下）

対応可能人数

30名程度まで

※未就学児は3名程度につき引率1名

概要

- ・海での活動ルール、危険の周知、三番瀬の環境の解説
- ・ゴカイや痕跡など砂の中の生きものさがし
- ・カニやイソギンチャクなど岩場の生きものさがし
- ・見つかった生きものや干潟環境についてまとめ

※捕まえた生きものは持ち帰りません

※年齢に応じて安全な場所で行います

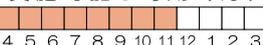


潮だまり観察会

4歳
以上

潮位
注意

実施可能な時期（月）



観察館前の護岸で生きもの観察をするプログラムです。
潮の引きが悪くても実施可能で、カニやヤドカリなど
潮だまりの生物観察を通して生物多様性を感じます。

対象

4歳以上

（自力で歩ける方）

時期

3月～10月頃

（潮位100cm以下）

対応可能人数

30名程度まで

※未就学児は3名程度につき引率1名

概要

- ・潮だまりでの活動のルール、危険の周知、三番瀬の環境の解説
- ・カニやヤドカリなど潮だまりの生きものさがし
- ・見つかった生きものや潮だまりの環境についてまとめ

※捕まえた生きものは持ち帰りません

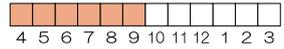


貝殻あつめ

5歳以上

潮位注意

実施可能な時期（月）



干潟に降りて、貝殻を拾って集めるプログラムです。貝殻の種類を見分けて海の豊かさや楽しさを体感し、三番瀬の環境について考えます。

対象

5歳以上（自力で歩ける方）

時期

4月～9月頃（潮位50cm以下）

対応可能人数

30名程度まで

※未就学児は3名程度につき引率1名

概要

- ・干潟での活動のルール、危険の周知、三番瀬の環境について解説
- ・干潟で貝殻さがし（たくさんの種類を見つける）
- ・生きている貝を観察（スタッフが解説）
- ・三番瀬の生きものの多様性についてまとめ



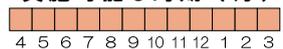
イボキサゴ

海の生きもののふれあい観察

3歳以上

出張可能

実施可能な時期（月）



事前に解説員が海で採取した生きものを室内で観察するプログラムです。ふれあったり、プラケースにいれて観察したりすることで、海の生きものの形の面白さや生きていくための工夫に気が付きます。

対象

3歳以上

時期

通年

対応可能人数

20人程度まで

概要

- ・三番瀬の環境について解説
- ・海の生きものにふれあいながら観察
- ・生きもの観察クイズに挑戦
- ・三番瀬の海の生きものの多様性について解説

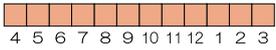


貝で遊ぼう！

3歳
以上

出張
可能

実施可能な時期（月）



おはじきや貝合わせなど三番瀬で拾える貝殻を使った昔遊びをするプログラム。貝に親しみ、海に興味を持つきっかけづくりになります。

対象

3歳以上

時期

通年

対応可能人数

20人程度まで

概要

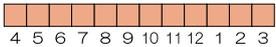
- ・三番瀬の貝を見分けてみよう
- ・イボキサゴでおはじき（まとあて、ざぶとんなど）
- ・ハマグリで貝合わせ
- ・絶滅してしまった貝や外来種などについてまとめ



季節の昆虫観察

5歳
以上

実施可能な時期（月）



施設周辺の昆虫を採集・観察し、季節の変化を感じるプログラムです。植物などの周辺環境の様子とともに昆虫の変化を学びます。

対象

5歳以上

時期

通年

対応可能人数

20人程度まで

概要

- ・昆虫採集、観察（捕まえ方、種類をスタッフが解説）
- ・季節の変化と昆虫の変化についてまとめ

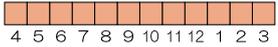


アオドウガネ

貝殻モビール作り

大人
向け

実施可能な時期（月）



事前に解説員が採取した貝殻を使って、モビールを工作するプログラムです。モビール作りを通して、貝殻の色や形の違いに気づき、三番瀬の海に多様な貝が生息していることを学びます。

対象

小学1年生以上

時期

通年

対応可能人数

15人まで

概要

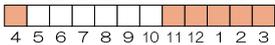
- ・三番瀬の環境について解説
- ・貝殻の観察（貝殻の種類・形）
- ・モビール工作
- ・三番瀬の様々な貝についてまとめ



三番瀬の野鳥観察

大人
向け

実施可能な時期（月）



野鳥を観察するプログラムです。冬は護岸からカモ類、春や秋はシギや草むらの野鳥を中心に観察します。野鳥のくらしから三番瀬の環境の豊かさを感じます。

対象

小学3年生以上

時期

11月～4月頃

対応可能人数

15人程度

概要

- ・双眼鏡の使い方、三番瀬で見られる野鳥について解説
- ・野鳥の観察（双眼鏡で見つける練習）
- ・野鳥が集まる三番瀬の環境についてまとめ



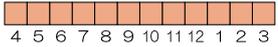
ヒドリガモ

三番瀬のおはなし

大人
向け

出張
可能

実施可能な時期（月）



室内で行う座学プログラムです。三番瀬の概要や見られる生きもの、赤潮や青潮といった海の環境問題など、ご希望に応じて多彩なテーマで講座を行います。屋外体験プログラムとの組合せも可能です。

対象

中学生以上

時期

通年

対応可能人数

20人程度

概要

- ・三番瀬の概要
- ・見られる生きもの
- ・海の環境問題



申込方法

団体プログラムをご希望の場合、まずはお電話にて当館へご相談ください。ご希望の日時と潮位、館の予約状況などを確認させていただきます。

また、受け入れに関しては市内学校団体とそれ以外の団体で書類手続きが異なりますのでご注意ください。

申込の流れ

観察館へ電話

実施希望日の**前月5日**までにご相談下さい

例) 5月25日に実施したい→4月5日までに観察館へ電話

【連絡先】三番瀬環境観察館

047-711-1601

対応内容 の決定

- ・潮位などの自然情報や館の予約状況を確認し、受け入れ可否の決定。
- ・テーマにあった実施日時の調整
- ・申込み書類の確認

必要書類 の提出

【必要書類の例】

- ・浦安市三番瀬環境観察館施設利用承認申請書
- ・使用料減額免除申請書
- ・浦安市三番瀬海岸親水施設（階段護岸）立入届・立入者名簿
など

※市立学校が利用する場合は、指導課様式も合わせて提出
(メールで送信の際はccで指導課担当にも送信)

承認

- ・承認書
- ・注意事項・事前準備、持ち物などの案内



〒279-0013
千葉県浦安市日の出七丁目9番1号
TEL/FAX: 047-711-1601
E-mail: sanbanze@city.urayasu.lg.jp
H P: www.ces-net.jp/sanbanze/



▲ HPはこちらから